

令和元年度 事業報告

1 臓器提供意思表示の推進や移植医療の普及啓発事業

- (1) ふるさと愛の基金助成金にてポスターパネルとイーゼルを購入し、臓器移植普及推進月間のキャンペーンにて使用。
- (2) 赤い羽根共同募金の助成金にてボールペンを作成し、臓器移植普及推進月間のキャンペーンで配布。
- (3) 献血同時街頭キャンペーン
宮崎医療管理専門学校（5月） 宮崎産業経営大学（6月・12月）
[参加団体：はまゆうライオンズクラブ・日赤・みやざき骨髄バンク推進連絡協議会]
- (4) グリーンリボンキャンペーン（10月）
高校吹奏楽部によるミニコンサート、バルーンツイスターによるステージ、
グリーンリボンストラップ作製体験ブースの設置
- (5) 宮崎県庁をグリーンにライトアップ（10月）
- (6) 宮崎市江平五差路のデジタルサイネージに啓発動画を掲示（10～12月）
- (7) 出前講座
フィオーレKOGA看護専門学校（5月）
聖心ウルスラ学園高等学校看護専攻科（5月）
日南学園高等学校 日南看護専攻科（5月）
延岡看護専門学校 医療専門課程（5月）
小林看護医療専門学校（6月）
鵬翔高等学校看護専攻科（7月）
日南学園高等学校田野分校（11月）
日南看護専門学校（12月）
九州保健福祉大学総合医療専門学校 看護学科（12月）
都城医療センター附属看護学校（2月）
宮崎看護専門学校 医療専門課程（2月）

※ 臓器提供意思表示に関するリーフレット等 配布枚数：15,899 枚

2 腎臓移植推進助成事業

腎臓移植希望者への組織適合性検査（HLA）の費用助成：9名

R1.12.31 現在、宮崎県内在住者 69名が日本臓器移植ネットワークへ腎臓移植希望登録

3 協力体制整備支援・推進事業

- (1) 腎臓提供協力病院連絡会議（9月・2月）
- (2) 院内体制整備事業実施施設への支援
- (3) 連携体制構築のため協力病院への訪問

4 賛助会員の拡充等

県内各種団体、市町村等約 2,000 箇所へ宮崎県移植推進財団の活動状況を添え、賛助会員、寄付を募集した。

賛助会員：法人 57 団体、個人 159 人

寄 付：法人 1 団体、個人 319 箇所

合計 2,353,306 円

5 あっせん業務へのコーディネーターの派遣

- (1) ドナー情報 2 件
- (2) 提供数 0 件
- (3) 移植数 0 件

参考：臓器移植コーディネーターが参加した研修等

- (1) あっせん事業体制整備事業全国会議（6 月、11 月）
- (2) 都道府県臓器移植コーディネーター研修会（7 月、9 月、1 月）
- (3) 九州沖縄コーディネーター連絡会議（7 月、12 月）